

2026年度 北陸地方整備局 安全管理優良受注者表彰

植田局長を囲み受賞者らが記念撮影



優れた安全管理に栄誉

北陸地方整備局の安全管理優良受注者表彰は、9月第4週の「建設労働災害防止週間」に合わせて、受注者による自主的な安全管理体制と現場での安全対策の取り組みが特に優良で、他の模範となる受注者を表彰している。2026年度の表彰式は9月14日に行われ、管内から選ばれた18社に対して表彰状が授与された。植田雅俊局長は「これまで培われた優れた安全管理の取り組みをさらに発展させていなくとも、事業場全体の安全意識の向上をけん引する役割を担い、今後もますます安全管理の取り組みを」と期待を寄せた。本年度の表彰では、25年度に完成した752件の工事受注者332社の中から選定された。表彰の受賞は北陸地整発注工事の総合評価落札方式の評価項目として活用される。

受賞者代表謝辞

創和ジャステック建設 代表取締役 岩崎 護



本日、栄誉ある賞を授与いただき、受賞者一同身に余る光栄と存じ厚く御礼申し上げます。私どもが携わる建設業は社会インフラの整備を通じ激甚化・頻発化する自然災害に対する安全・安心の確保、そして豊かで活力ある地域づくりと国民生活の向上に寄与する重要な役割を担っております。また、大規模災害発生時の緊急対応、復旧・復興工事など適切な維持管理や迅速な災害対応も求められております。一方、建設業は慢性的な人手不足、そして将来の担い手の確保が大きな課題となっております。国土の発展と地域を支える公共事業に従事する者として、このたびの受賞を励みとしつつ、あらためて安全第一を強く念じ、より一層の安全管理の徹底、安全施工技術の研さんと、生産性向上の取り組みに努めてまいります。

(順不同)

推薦事務所 高田河川国道事務所

【現場等における具体的な取り組み】

令和5・6年度三段滝地区洞門補修工事は、狭隘な洞門内での片側交互通行規制による施工となり、特に銅製洞門補修時の吊り足場は通行車両のための建築限界の確保が求められ、極めて狭小な環境での作業を余儀なくされた。銅製部材塗装のケレン作業では「循環式ブラスト設備」を設置し、保護具・防護服の適切な着用、外部への飛散防止を徹底するとともに、狭所での熱中症対策として、こまめな現場巡視の実施、塗装工は交代で実施するなど安全管理に努めた。梁・柱部の補修は足場や高所作業車上の作業となり、墜落・転落防止対策、並びに飛来・落下対策を徹底した。



創和ジャステック建設株式会社

代表取締役 岩崎 護

〒941-0061 新潟県糸魚川市大町1丁目5番29号

TEL 025-552-1300 FAX 025-552-8065

推薦事務所 長岡国道事務所

【現場等における具体的な取り組み】

R6・7柏崎維持管内トンネル補修他工事は、交通規制を伴う高所作業が大半なため、規制作業の手順書を作成し、役割分担を明確にすることで災害リスクの低減を図った。また、はつりくずの飛散防止のため防護柵及び転落・落下防止のネットを設置し第三者災害の防止に努めた結果、無事故・無災害で工事を完成することができた。その他、交通誘導員の熱中症リスクが大きいことから、ソーラー発電式休憩ハウスを設置したほか、ミスト扇風機(充電式)の配備及び体調管理用に熱中対策バンドを支給し体調管理を図った。



小杉土建工業株式会社

代表取締役 小杉 尚志

〒947-0004 新潟県小千谷市東栄3-4-5

TEL 0258-83-2511 FAX 0258-82-6199

推薦事務所 能登復興事務所

【現場等における具体的な取り組み】

R6 249号輪島地区舗装復旧その1工事は、各所復興事業に伴い交通量が多く近隣に仮設住宅もあり、作業エリアも狭い状況下の工事であるため、一般車両の安全走行確保、渋滞緩和、歩行者通路確保として交通規制形態を細分化した。条件を満たした工種規制形態、歩行者通路の計画・検討・改善を繰り返し、数十通り計画し実践して条件を満たした。また、重機による災害の防止では、バックホウは全て自動停止装置付きとし、タイヤローラには巻き込まれ防止柵と自動停止装置を装備した。バックホウの自動停止装置が使用できない吊荷作業等ではインカム(4者同時通話)無線機を使用し、無事故で工事を完成できた。



自動停止装置付きタイヤローラ



日本道路株式会社 北信越支店

道からはじまる街づくり

支店長 岩崎 秀紀

〒950-0911 新潟県新潟市中央区笹口2-12-7

TEL 025-245-5506 FAX 025-243-2070

推薦事務所 伏木富山港湾事務所

【現場等における具体的な取り組み】

伏木富山港(伏木地区)右岸5号物揚場(災害復旧)本体工事では、第3者による事故や架空線の損傷等の公衆災害リスクが懸念されたため、工事に先立ち架空線に防護カバーを取り付けた。また、工事用車両出入口には高さ制限ゲート(門扉)を設置し、同ゲートからの出入りを徹底することで、架空線に関する事故の防止を図った。さらに、現場への立入禁止措置として道路沿いに点滅灯を取り付けたバリケードを設置して夜間の視認性を向上させた。伏木分室の解体・撤去においては道路沿いに仮囲いを設置して騒音の低減と飛砂対策、解体箇所には散水を行うことで粉じんの発生を抑えた。



粉塵飛散防止対策



総合建設業

砺波工業株式会社

代表取締役 上田 信和

〒939-1375 富山県砺波市中央町1番8号

TEL 0763-32-3105 FAX 0763-32-3887